

小牧市学校教育ICTモデル校事業の推進にかかる

アンケート結果報告書

~2022.2 実施~

意識調査(児童生徒・保護者・教員)

令和 4 年 4 月 小牧市教育委員会

目次

調	査	· の	概	要																											<u> </u>		. 1
	(1)	調	査	の	目	的																									. 1
	(2)	調	査	方	法																										. 1
		1	調	査	実	施	校																						 .		 .		1
		2	調	査	方	法																							 .		 .		1
	(3)	回	収	結	果																										. 2
第	1	章		児	童	•	生	徒																									. 3
	(1)	基	本	属	性																										. 3
		1	学	校																			• • • •					•••	• • • •		 .		3
		2	学	年																									 .		 .		3
	(2)	調	査	結	果																										. 4
		1		レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	1	を	使	· つ	た	授	業	は	`	楽	L	<i>(</i>)	で	す	カゝ	?		 .		4
		2		レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	1	を	使	· つ	た	授	業	は	`	わ	カュ	り	Þ	す	い	で	す	カゝ	?	4
		3		レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	1	を	t	つ	と	使	つ	て	ほ	L	٧١	で	す	カュ	?			 .		5
		4		レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	1	を	使	· つ	た	授	業	で	は	`	集	中	L	て	取	り	組	む	こと	
		が	で	き	ま	す	カゝ	?																					 .		 .		5
		(5)	自	分	· 1	Ι	D	Þ	パ	ス	ワ	_	ド	を	友	だだ	ち	に	教	え	た	٦	لح	は	あ	り	ま	せ	ん	カゝ	?		6
		6	口	. —	7	字	で	キ	_	ボ	_	ド	入	力	が	ス	ム	_	ズ	に	で	き	ま	す	か	?		*	小	学	3	年生	=
		以	上																				• • • •					•••	• • • •		 .		6
		7	J	レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	١	を	使	2	て	`	ほ	L	٧١	(さ	が	L	て	, 1	る) '	情	報を	<i>-</i>
		集	め	る	_	と	が	で	き	ま	す	カュ	?		*	小	学	3	年	生	以	上								, 	 .		7
		8	J	レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	1	を	使	2	て	`	自	分	た	ち	が	調	べ	た	ک	کے	を	友	だち)
		に	分	カゝ	り	Þ	す	<	伝	え	る	ک	と	が	で	き	ま	す	か	?		*	小	学	4	年	生	以	上		 .		7
		9	J	レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	١	`	電	子	黒	板	を	使	つ	て	`	発	表	L	て	み	た	<i>(</i>)	と思	Ÿ
		い	ま	す	か	?		*	小	学	4	年	生	以	上			• • •					• • •							, 	• • • ·		8
		10	J	レン	ピ	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	١	を	使	2	た	グ	ル	_	プ	学	習	に	進	ん	で	参	加、	す	るこ	-
		لح	が	で	き	ま	す	カュ	?		※	小	学	4	年	生	以	上										•••	• • • •		 .		8
		(11)		レン	L°	ュ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	1	を	使	つ	た	授	業	で	は	`	自	分	0	考	え	を	深	め .	たり	
		広	げ	た	り	L	Þ	す	۲,	で	す	カュ	?		*	小	学	4	年	生	以	上							 .		 .		9
		12	1	・ン	タ	_	ネ	ツ	<u>۲</u>	Þ	メ	_	ル	``	S	N	S	な	ど	を	利	用	す	る	ح	き	の	ル	_	ル・	p.	マナ	-
		_	に	気	を	つ	け	る	ょ	う	に	し	て	, ,	ま	す	か	?		*	小	学	4	年	生	以	上		 .		 .		9
		13	学	校校	で	決	: め	ら	れ	た	ル	_	ル	P	先	生	0	指	示	を	守	つ	て	タ	ブ	レ	ツ	<u>۲</u>	を	使	つ '	てい	`
		ま	す	カ	?																								 .				10

	(<u>(14)</u>	タ	ブ	レ	ッ	F	を	家	に	持	5	帰	0	て	学	習	L	た	<i>\</i> \	で	す	か	?		※	小	学	4	年	生	以上	_
			1()																													
	(15	タ	ブ	レ	ッ	ŀ	を	家	に	持	ち	帰	2	て	便	利	だ	2	た	ک	کے	`	良	カゝ	つ	た	ک	کے	は	何	です	-
		カゝ	?	(複	数	選	択)	*	新	規	項	目	`	小	学	4	年	生	以	上											11
	(16	タ	ブ	レ	ッ	ŀ	を	家	に	持	ち	帰	つ	て	大	変	だ	つ	た	۲	لح	`	困	0	た	۲	لح	は	何	で・	す	
		カゝ	?	(複	数	選	択)	*	新	規	項	目	`	小	学	4	年	生	以	上											12
	(17)	1	人	. 1	台	0	タ	ブ	レ	ツ	}	が	使	え	る	ょ	う	に	な	つ	て	良	カュ・	つ	た	٦	کے	を	教	え	てく	
		だ	さ	١ ر	0	(自	由	記	述)		*	小	学	4	年	生	以	上													13
第 2	2	章		保	護	者																											17
	(1																															
	(1	学	校								• • •						• • • •															17
	(2	学	年														• • • •															17
	(2)	調	査	結	果																										18
	(1	授	業	参	観	を	見	た	り	,	お	子	さ	λ	カ	ら	の	お	話	を	聞	١,	た	ŋ ·	す	る	中	で	`	学	校々	5
		教	員	は	`	Ι	С	Т	機	器	(タ	ブ	レ	ツ	۲	Þ	電	子	黒	板	な	ど) 7	至	舌,	用	L.	て;	わ;	カゝ	りゃ)
	,	す	٧١	授	業	に	努	め	て	V	る	と	思	٧١	ま	す	カュ	?															18
	(2	学	: 校	は	自	5	選	択	し	て	活	用	で	き	る	力	(情	報	活	用	能	力))	0	育	成	に	努	め	てい	`
		る	と	思	<i>۱</i> ر	ま	す	カゝ	?																								18
	(3		家	庭	に		ک	ど	ŧ	が	使	用	す	る	۲	لح	が	で	き	る	Ι	С	T	幾	器	(パ	ソ	コ	ン・	やタ	7
		ブ	レ	ツ	<u>۲</u>	`	ス	マ	_	<u>۲</u>	フ	オ	ン)	は	あ	ŋ	ま	す	か	?												19
	(4		家	庭	で		パ	ソ	コ	ン	Þ	タ	ブ	レ	ツ	F	`	ス	マ	_	۲	フ	才	ン	な	ど	0	利	用	時	間な	2
		ど	`	Ι	С	Т	機	器	を	使	う	う	え	で	守	る	べ	き	ル	_	ル	を	決	め -	C 1	ĮΥ.	ま、	す	カュ	?			19
	((5)	' ک	家	庭	で		情	報	が	他	人	に	بخ	0	ょ	う	な	影	響	を	与	え	る	カ	カュ	な	Ŀ	,	情	報	がも)
		つ	力	Þ	`	イ	ン	タ	_	ネ	ツ	١	Þ	S	N	S	を	は	じ	め	,	情	報	を〕	E	L	< :	安 :	全り	にき	利丿	用す	-
		る	ک	と	0)	大	切	さ	に	つ	١ ر	て	`	お	子	さ	ん	に	話	L	た	ک	と	はる	5	り ·	ま、	す	カュ	?			20
	(6	お	子	さ	h	は		情	報	が	他	人	に	ど	0	ょ	う	な	影	響	を	与	え	る	0)	か	な	ど	`	情	報カ	Š
		Ь	つ	力	Þ	,	イ	ン	タ	_	ネ	ツ	7	Þ	S	N	S	を	は	じ	め	,	情	報る	を_	E	し	< <u> </u>	安 :	全	にす	利用	
	,	す	る	۲	と	(T)	大	切	さ	に	つ	١ ي	て	理	解	し	て	١ ر	る	لح	思	<i>\</i> \	ま	すっ	32	?							20
	(7	自	宅	に	ネ	ツ	1	ワ	_	ク	(家	庭	内	L	Αì	١,	家	そ反	王内	1 無	長紡	ŧ L	A]	N	(]	Wi.	- F	i)	が	あ	
		り	`	お	子	さ	λ	が	デ	_	タ	容	量	Þ	通	信	速	度	制	限	を	気	に	する	5	ح	ا ح	な	< -	イ	ン :	ター	-
		ネ	ツ	١	を	利	用	す	る	ک	لح	が	で	き	ま	す	カュ	?															21
	(8	Γ	で	き	な	V		ح	口	答	し	た	方	0	う	ち	`	<u>_</u> "	家	庭	0)	イ	ン	タ	_	ネ	ツ	<u>۲</u>	環	境	にっ)
		<i>(</i>)	て	,	当	て	は	ま	る	ŧ	の	を	選	λ	で	<	だ	さ	い	0													21
	(9	Ι	С	Т	教	育	(コ	ン	ピ	ユ	_	タ	Þ	タ	ブ	レ	ツ	١	`	電	子	黒	扳	な	ど	を	活	用	L	た授	Ž
		業)	で	学	校	に	期	待	す	る	点	は	何	で	す	カュ	?	(複	数	口:	答)									22

		10	Ι	С	Т	教	育	に	0	, ,	て	不	安	な	点	は	何	で	す	か	?	(複	数	口	答)			. 			23
		(1)	お	子	さ	λ	が	タ	ブ	レ	ツ	}	を	家	に	持	ち	帰	つ	た	場	合	に	期	待	す	る	点	Þ	不	安	な点	Ī.
		は	何	で	す	か	?	(複	数	口	答)										• • •					• • •		. 			24
		12	1	人	1	台	タ	ブ	レ	ツ	\vdash	Þ	I	С	T	教	育	に	つ	<i>\</i> \	て	`	<u>_</u> "	質	問	•	<u>_</u> "	意	見	が	あ	れば	Ĭ
		教	え	て	<	だ	さ	١ را	0	(自	由	記	述)															. 			26
第	3	章		教	員																												29
	(1)	基	本	属	性																										29
		1	学	校								• • •	• • •																	. 			29
		2	担	当	学	年			· • • •			• • •	• • •										• • •					• • •		. 			29
		3	年	齢								• • •	• • •																	. 			30
	(2)	調	査	結	果																										30
		1	授	業	0	な	か	で	I	С	Τ	機	器	を	活	用	L	た	ļì	と	思	٧١	ま	す	カゝ	?		• • •		. 			30
		2	Ι	С	Т	機	器	を	活	用	す	る	に	あ	た	つ	て	`	積	極	的	に	研	修	(校	内	•	校	外)	に参	Ì
		加	L	て	ļγ	ま	す	カュ	?				• • •																	. 			31
		3	Ι	С	Т	機	器	を	活	用	す	る	٢	と	に	ょ	り	`	教	材	作	成	な	Ŀ	0)	時	間	が	短	縮	L	まし	/
		た	か	?								• • •	• • •																	. 			31
		4	Ι	С	Т	機	器	を	活	用	す	る	に	あ	た	り	`	困	9	た	ک	と	Þ	わ	か	5	な	<i>۱</i> را	۲	と	な	ど、	
		校	内	で	相	談	で	き	る	体	制	(例	え	ば	`	校	内	に	Ι	С	Τ	に	つ	<i>(</i>)	て	相	談	で	き	る	教員	Į
		が	ļ,	る	`	情	報	共	有	で	き	る	仕	組	み	が	あ	る	な	ど)	が	あ	り	ま	す	カュ	?		. 			32
		(5)	Ι	С	Т	機	器	を	活	用	す	る	授	業	0)	進	め	方	に	つ	V	て	他	0)	教	員	と	コ	?	ユ	=	ケー	_
		シ	日	ン	を	と	つ	た	り	`	教	材	Þ	資	料	な	Ŀ	に	つ	١ را	て	情	報	交	換	L	て	l,	ま	す	カュ	?	32
		6	Ι	С	Т	機	器	を	利	用	L	た	と	き	に	`	困	つ	た	り	不	便	だ	と	感	じ	た	ک	と	は	ど	のよ	-
		う	な	ک	と	で	す	か	0	(複	数	口	答)			• • •	• • • •											. 			33
		7	Ι	С	Т	機	器	を	利	用	L	に	<	い	と	感	じ	る	理	由	に	は	`	Ŀ	0)	ょ	う	な	\sum_{i}	ک	が	あり)
		ま	す	カュ	0	(複	数	口	答)		• • •																	. 			35
		8	児	童	生	徒	は	`	自	分	0)	目	的	に	合	わ	せ	て	情	報	Þ	情	報	手	段	を	自	ら	選	択	L	て泪	5
		用	で	き	る	力	(<i>\</i> \	わ	ゆ	る	情	報	活	用	能	力)	を	学	校	で	の	Ι	С	T	教	育	を	通	L,	て身	,
		に	付	け	て	١,	つ	て	<i>\</i> \	る	と	思	١ را	ま	す	か	?													. 			37
		9	児	童	生	徒	は	`	情	報	が	他	人	に	ど	0)	ょ	う	な	影	響	を	与	え	る	0)	か	な	ど	`	情	報カ	Š
		ŧ	つ	力	Þ	`	イ	ン	タ	_	ネ	ツ	+	Þ	S	N	S	を	は	じ	め	`	情	報	を	正	L	<	安	全	にき	利用	
		す	る	ک	と	0)	大	切	さ	に	つ	١ ر	て	理	解	L	て	١ ر	る	と	思	ļγ	ま	す	カュ	?			• • • •				37
		10	Ι	С	Т	を	活	用	す	る	۲	と	に	ょ	り	`	児	童	生	徒	は	意	欲	的	に	学	ん	だ	り	`	授	業に	_
		対	す	る	興	味	•	関	心	度	が	高	ま	つ	た	と	思	٧١	ま	す	か	?	••						 .	. 			38
		11)	Ι	С	Т	を	活	用	す	る	ک	と	に	ょ	ŋ	`	児	童	生	徒	0	学	び	が	深	ま	つ	て	١,	る	ح	思し	`
		ま	す	カュ	?																												38

12	Ι	С	Т	を	活	用	す	る	ک	と	に	ょ	り	`	٢	れ	ま	で	発	表	L	な	カュ	0	た!	児真	童生	三徒	きの	発		
言	機	会	が:	増	え	た	とり	感	じ	ま	す	カュ	?	• • •													• • • •			39	9	
13	児	童	生	徒	が	話	L	合	つ	た	り	協	働	L	た	り	す	る	٦	と	に	I	С	Т	を	有多	効に	_ 活	用	で		
き	て	い	ま	す	カゝ	?		• • •					• • •	• • •										• • •						39	9	
14)	Ι	С	Τ	0)	活	用	は	`	ک	ど	Ł	た	ち	が	理	解	度	を	高	め	る	ک	ک	に	つ;	なり	がっ	って	. V	る		
کے	思	<i>(</i>)	ま	す	カゝ	?																								40	C	

調査の概要

(1)調査の目的

「小牧市学校教育 I C T 推進計画(計画期間:令和元~3年度)」の推進にあたり、計画の進捗を数値で測定するための指標を設け、数値の移り変わりを見ながら、I C T 教育を推進してきました。

本アンケート調査は、ICT教育に対する児童生徒、保護者及び教員の意識や満足度を把握し、今後の取組みの参考とすることを目的として実施しました。

(2)調査方法

①調査実施校

令和3年度ICT教育パイオニア校(味岡小、大城小、味岡中、光ヶ丘中)



▲味岡小学校



▲大城小学校



▲味岡中学校



▲光ヶ丘中学校

②調査方法

児童生徒・保護者・教員を対象にインターネット上で回答いただきました。

	児童生徒	保護者	教員
調査対象者	令和3年度パイオニア校の小中学生	左記の保護者	令和3年度パイオ ニア校の各教員(再 任用、非常勤講師等 含む)
調 査 票 の 配布・回収	アンケートフォー ムの URL から、児 童生徒 1 人 1 台の タブレットで回答	学校から通知され たアンケートフォ ームの URL から、 私用のスマートフ ォン等で回答	アンケートフォー ムの URL から、校 内の教員用端末又 は私用のコンピュ ータで回答
調査期間	令和 4	年1月12日~2月	2 8 日

(3)回収結果

◆児童

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6年生	合計
配布数※	191	210	202	190	208	174	1,175
回答数	174	195	200	178	191	169	1,107
回答率	91.1%	92.9%	99.0%	93.7%	91.8%	97.1%	94.2%

[※]配布数は、令和3年5月1日現在の学校基本調査に基づく。

◆生徒

	1 年生	2 年生	3 年生	合計
配布数※	311	312	345	968
回答数	283	266	300	849
回答率	91.0%	85.3%	87.0%	87.7%

[※]配布数は、令和3年5月1日現在の学校基本調査に基づく。

◆保護者・教員

	保 護 者 (小学生)	保 護 者 (中学生)	保護者 合計	教 員 (小学校)	教 員 (中学校)	教員合計
配布数※	1,175	968	2,143	_	_	_
回答数	648	264	912	59	53	112
回答率	55.1%	27.3%	42.6%	_	_	_

[※]保護者の配布数は対象児童生徒数と同様。

教員は授業を行う教諭が対象であるため、配布数及び回答率は算出不可能。

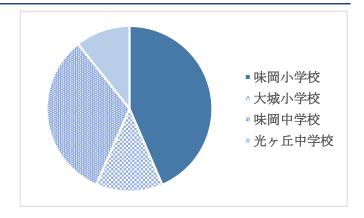
◇割合比は、合計を 100.0%として算出し、小数点以下第二位を四捨五入した ため、合計が 100.0%にならない場合があります。

第 1 章 児童・生徒

(1)基本属性

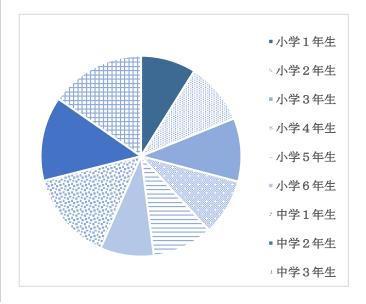
①学校

選択肢	回答数	割合
味岡小学校	851	43.5%
大城小学校	256	13.1%
味岡中学校	640	32.7%
光ヶ丘中学校	209	10.7%
合計	1,956	100.0%



②学年

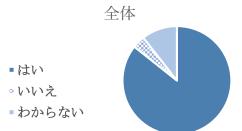
選択肢	回答数	割合
小学1年生	174	8.9%
小学2年生	195	10.0%
小学3年生	200	10.2%
小学 4 年生	178	9.1%
小学 5 年生	191	9.8%
小学 6 年生	169	8.6%
中学1年生	283	14.5%
中学2年生	266	13.6%
中学3年生	300	15.3%
合計	1,956	100.0%

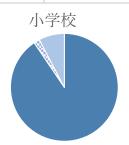


(2)調査結果

① コンピュータやタブレットを使った授業は、楽しいですか?

選択肢	4	全体	小	学校	Ħ	户学校
送扒似	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,676	85.7%	1,002	90.5%	674	79.4%
いいえ	73	3.7%	20	1.8%	53	6.2%
わからない	207	10.6%	85	7.7%	122	14.4%
合計	1,956	100.0%	1,107	100.0%	849	100.0%







② コンピュータやタブレットを使った授業は、わかりやすいですか?

選択肢	3	全体	小	学校	4	中学校
医	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,627	83.2%	968	87.4%	659	77.6%
いいえ	108	5.5%	51	4.6%	57	6.7%
わからない	221	11.3%	88	7.9%	133	15.7%
合計	1,956	100.0%	1,107	100.0%	849	100.0%



③ コンピュータやタブレットをもっと使ってほしいですか?

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,415	72.3%	860	77.7%	555	65.4%
いいえ	218	11.1%	96	8.7%	122	14.4%
わからない	323	16.5%	151	13.6%	172	20.3%
合計	1,956	100.0%	1,107	100.0%	849	100.0%

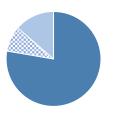


はいいいえわからない

はい×いいえわからない



小学校



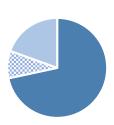
中学校



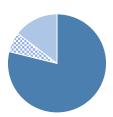
④ コンピュータやタブレットを使った授業では、集中して取り組むことができますか?

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,401	71.6%	873	78.9%	528	62.2%
いいえ	174	8.9%	72	6.5%	102	12.0%
わからない	381	19.5%	162	14.6%	219	25.8%
合計	1,956	100.0%	1,107	100.0%	849	100.0%

全体



小学校



中学校



⑤ 自分のIDやパスワードを友だちに教えたことはありませんか?

選択肢	全体		小鸟	夕校	中学校	
进	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
教えていない	1,867	95.4%	1,049	94.8%	818	96.3%
教えたことがある	89	4.6%	58	5.2%	31	3.7%
合計	1,956	100.0%	1,107	100.0%	849	100.0%

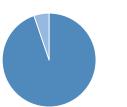
全体

教えていない

はい× いいえわからない

■ 教えたことがある

小学校



中学校

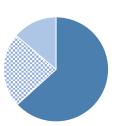


⑥ ローマ字でキーボード入力がスムーズにできますか? ※小学3年生以上

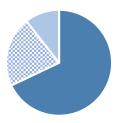
選択肢	全体		小学校		中学校	
送扒瓜	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,044	65.8%	467	63.3%	577	68.0%
いいえ	351	22.1%	169	22.9%	182	21.4%
わからない	192	12.1%	102	13.8%	90	10.6%
合計	1,587	100.0%	738	100.0%	849	100.0%

全体

小学校



中学校



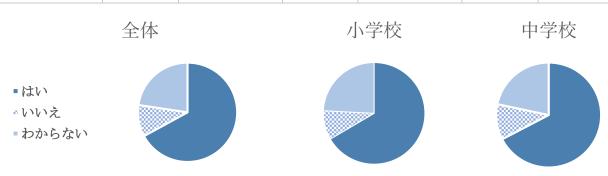
⑦ コンピュータやタブレットを使って、ほしい(さがしている)情報を集めることができますか? ※小学3年生以上

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,342	84.6%	596	80.8%	746	87.9%
いいえ	86	5.4%	39	5.3%	47	5.5%
わからない	159	10.0%	103	14.0%	56	6.6%
合計	1,587	100%	738	100.0%	849	100.0%



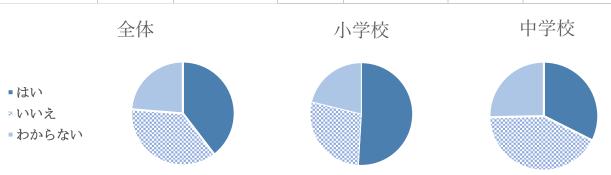
® コンピュータやタブレットを使って、自分たちが調べたことを友だちに分かりやすく伝えることができますか? ※小学 4 年生以上

選択肢	全体		小	小学校		中学校	
医	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
はい	930	67.1%	358	66.5%	572	67.4%	
いいえ	143	10.3%	50	9.3%	93	11.0%	
わからない	314	22.6%	130	24.2%	184	21.7%	
合計	1,387	100.0%	538	100.0%	849	100.0%	



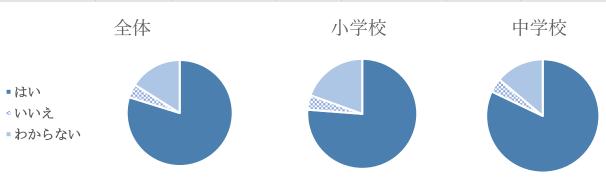
⑨ コンピュータやタブレット、電子黒板を使って、発表してみたいと思いますか? ※小学4年生以上

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	549	39.6%	274	50.9%	275	32.4%
いいえ	509	36.7%	150	27.9%	359	42.3%
わからない	329	23.7%	114	21.2%	215	25.3%
合計	1,387	100%	538	100.0%	849	100.0%



11 コンピュータやタブレットを使ったグループ学習に進んで参加することができますか? ※小学4年生以上

選択肢	全体		/]	小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
はい	1,107	79.8%	410	76.2%	697	82.1%	
いいえ	57	4.1%	23	4.3%	34	4.0%	
わからない	223	16.1%	105	19.5%	118	13.9%	
合計	1,387	100.0%	538	100.0%	849	100.0%	



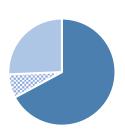
① コンピュータやタブレットを使った授業では、自分の考えを深めたり広げたりしやすいですか? ※小学4年生以上

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	911	65.7%	341	63.4%	570	67.1%
いいえ	101	7.3%	40	7.4%	61	7.2%
わからない	375	27.0%	157	29.2%	218	25.7%
合計	1,387	100%	538	100.0%	849	100.0%

■はい ×いいえ ■わからない

全体

小学校

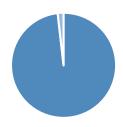


中学校

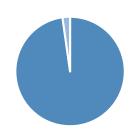
① インターネットやメール、SNSなどを利用するときのルールやマナーに 気をつけるようにしていますか? ※小学4年生以上

選択肢	全体		小学校		中学校	
进扒队	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,362	98.2%	526	97.8%	836	98.5%
いいえ	25	1.8%	12	2.2%	13	1.5%
合計	1,387	100%	538	100.0%	849	100.0%

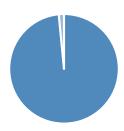
はいいいえ



全体



小学校



中学校

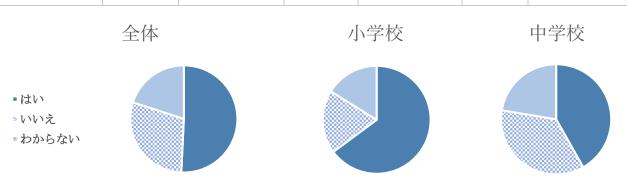
③ 学校で決められたルールや先生の指示を守ってタブレットを使っていますか?

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	1,898	97.0%	1,064	96.1%	834	98.2%
いいえ	58	3.0%	43	3.9%	15	1.8%
合計	1,956	100%	1,107	100.0%	849	100.0%



④ タブレットを家に持ち帰って学習したいですか? ※小学4年生以上

選択肢	全体		小	小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
はい	704	50.8%	349	64.9%	355	41.8%	
いいえ	406	29.3%	102	19.0%	304	35.8%	
わからない	277	20.0%	87	16.2%	190	22.4%	
合計	1,387	100%	538	100.0%	849	100.0%	

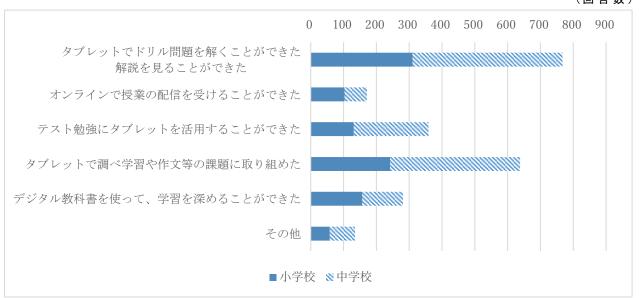


⑤ タブレットを家に持ち帰って便利だったこと、良かったことは何ですか? (複数選択)※新規項目、小学 4 年生以上

※割合は回答者数に対する割合

選択肢	全	体	小=	学校	中华	学校
選扒放	回答数	割合※	回答数	割合※	回答数	割合※
タブレットでドリル問題を解	767	55.3%	310	57.6%	457	53.8%
くことができた(e ライブラ						
リ等)、解説を見ることがで						
きた						
オンラインで授業の配信を受	171	12.3%	103	19.1%	68	8.0%
けることができた						
テスト勉強にタブレットを活	359	25.9%	131	24.3%	228	26.9%
用することができた						
タブレットで調べ学習や作文	638	46.0%	242	45.0%	396	46.6%
等の課題に取り組むことがで						
きた						
デジタル教科書を使って、学	281	20.3%	157	29.2%	124	14.6%
習を深めることができた						
その他	135	9.7%	58	10.8%	77	9.1%
合計 (回答者数)	2,351	(1,387)	1,001	(538)	1,350	(849)

(回答数)



■その他の意見

- ✔ 学校の先生と緊急の連絡ができる。
- ✔ 家から音読の様子やリコーダーの演奏動画を送ることができる。

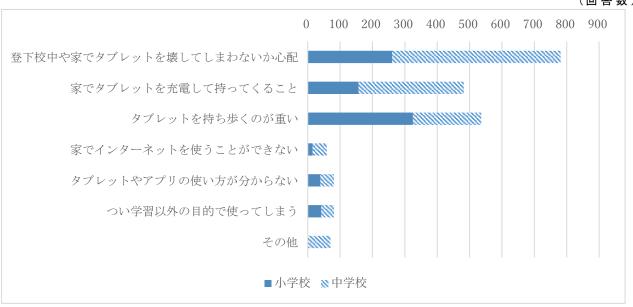
- ✓ 学校でしか見られなかった部活の発表会の動画を親に見せることができた。
- ✓ 時間制限なく課題ができるので、内容が深まったものになった。

(16) タブレットを家に持ち帰って大変だったこと、困ったことは何ですか? (複数選択)※新規項目、小学4年生以上

※割合は回答者数に対する割合

	今	体		学校		学校
選択肢	土	件	٠,٠-	于 仅	Т-	F 1X
~ 11.12	回答数	割合※	回答数	割合※	回答数	割合※
登下校中や家でタブレットを	781	56.3%	261	48.5%	520	61.2%
壊してしまわないか心配						
家でタブレットを充電して持	482	34.8%	157	29.2%	325	38.3%
ってくること						
タブレットを持ち歩くのが重	536	38.6%	325	60.4%	211	24.9%
U						
家でインターネットを使うこ	59	4.3%	15	2.8%	44	5.2%
とができない						
タブレットやアプリの使い方	81	5.8%	39	7.2%	42	4.9%
が分からない						
つい学習以外の目的で使って	81	5.8%	42	7.8%	39	4.6%
しまう						
その他	70	5.0%	_	_	70	8.2%
合計 (回答者数)	2,090	(1,387)	839	(538)	1,251	(849)



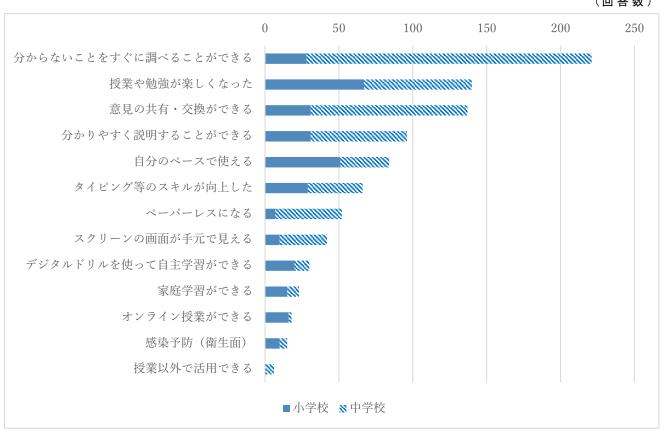


- ✔ 別に使わなくても困らず、邪魔なだけであった。
- ✓ 充電し忘れると授業で使えない。家にタブレットを忘れてしまう。
- ✓ フィルタリングに引っかかるサイトが多い。

① 1人1台のタブレットが使えるようになって良かったことを教えてください。(自由記述) ※小学4年生以上

※割合は回答者数に対する割合

主な意見	全	体		学校		学校
土 仏 总 兄	回答数	割合※	回答数	割合※	回答数	割合※
分からないことをすぐに調べ	221	15.9%	28	5.2%	193	22.7%
ることができる						
授業や勉強が楽しくなった	140	10.1%	67	12.5%	73	8.6%
意見の共有・交換ができる	137	9.9%	31	5.8%	106	12.5%
分かりやすく説明することが	96	6.9%	31	5.8%	65	7.7%
できる						
自分のペースで使える	84	6.1%	51	9.5%	33	3.9%
タイピングができるようにな	66	4.8%	29	5.4%	37	4.4%
った						
ペーパーレスになる	52	3.7%	7	1.3%	45	5.3%
スクリーンの画面が手元で見	42	3.0%	10	1.9%	32	3.8%
える						
デジタルドリルを使って自主	30	2.2%	20	3.7%	10	1.2%
学習ができる						
家庭学習ができる	23	1.7%	15	2.8%	8	0.9%
オンライン授業を受けること	18	1.3%	16	3.0%	2	0.2%
ができる						
新型コロナウイルスの感染予	15	1.1%	10	1.9%	5	0.6%
防として有効						
授業以外で活用できる	6	0.4%	0	0.0%	6	0.7%
合計 (回答者数)	930	(1,387)	315	(538)	615	(849)



■自由記述の例(抜粋)

<1.分からないことをすぐに調べることができる>

- ✓ 分からないことを分からないままにしておくのではなくて、その場で 調べることができる。
- ✔ 分からない単語や疑問に思ったこと等を調べ、分かったことから考え を深めることができる。

< 2. 勉強 や授業が楽しくなった>

- ✓ タブレットを使ってからどんどん授業が分かりやすくなりました。
- ✓ 考えをまとめやすくなり、授業に対する考えの幅が大きくなった。
- ✓ 授業の楽しさが増したし、個人で調べた資料等が違うので意見が被らず、学習になりやすい。
- ✔ 体育で、自分の動きを動画で確認できることが一番よかったです。
- ✓ 授業がスムーズになった。今では、タブレットのない学校生活が考えられないほど、便利。やはり、インターネット関係で、授業が止まってしまうことかあるのが問題点だと思います。

<3. 意見の共有・交換ができる>

- ✓ 自分の意見(回答・答え)などが、恥ずかしくて発表できない時にタブレットで提出したら、クラス全員に自分の意見を見てもらったり(確かめる・確認)、逆にみんなはその事をどう思っているか、自分とまったく違う意見・自分と同じ意見・自分と似た意見、などが確かめたりすることができて、普通の発表にはない良さがある。
- ✓ 友達の意見を見て、自分の意見と照らし合わせて考えたこと。
- ✓ なかなか自分の意見が言えないときにロイロノートでは自分の意見を 言いやすくなるし、他の人の意見がすぐわかるから便利だと思った。

<4. 分かりやすく説明することができる>

- ✓ 資料について考える時、タブレットに書き込みながら考えることができて、整理しやすい。また、自分の考え方について人に説明する時にも、矢印や丸でしるしを自分で書いていくことで、人の言葉を真似するのではなく、自分自身の説明の仕方を身につけることができる。
- ✓ 授業中にタブレットで要約してまとめることができ、「早く」「きれい」「見やすい」「復習しやすい」こと。紙に書くより、キーボード操作の方が早く、授業についていきやすいこと。

<5. 自分のペースで使える>

- ✓ 検索履歴を他の子に見られないで、勉強に関する調べ物をすることができること。また、データを集めて蓄積できること。
- ✓ タブレットを壊さないように気を付けるようになった。

<6. タイピング等のスキルが向上した></p>

- ✓ 作文をわざわざ紙に書かずにタブレットで打てるようになったこと。
- ✓ すぐ書いてすぐに書いたことを消せる点。数学などで役立っている。
- √ 将来インターネットを使うときのために、ルールや使い方操作方法を 改めて学んだこと。

<7.ペーパーレスになる>

- ✓ プリントは失くしてしまうことがあるけど、タブレットではデータが 残るので、失くす心配がない。配られるプリントの量が減った。
- ✓ プリントのイラストが白黒であるときに、タブレットではカラーで見ることができる。

<8. スクリーンの画面が手元で見える>

✓ 手元のタブレットでスクリーンの画面を見ることができて、授業に集中できるようになった。

✓ カメラ機能で黒板を撮影できるようになったから授業後や家でもノートにまとめられるようになったこと。

く9. デジタルドリルを使って自主学習ができる>

- ✓ 特にeライブラリを使えるようになったことが一番よかった。定期テストの時に自分の分かっていないところが分かり、自分から進んで「勉強をやりたいな」と思えるようになった。
- ✓ 自分が分からない所の解説などを読んでどうしてそうなるのかをちゃんと理解できるから。

< 10. 家庭学習ができる>

- ✓ 家でもタブレットが使えるからテスト勉強にも役立つ。
- ✓ 授業でやり残した課題を家でできるから便利。

<11. オンライン授業ができる>

✓ コロナで休校になっても、オンラインでみんなに会えたこと。

<12. 感染予防になる>

✓ 一人一人持ってるから見せ合わなくてよくてソーシャルディスタンス が保てる。

<13. 授業以外での活用>

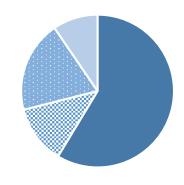
- ✓ 生徒会活動が行いやすくなった。意識調査のアンケートや、生徒会役員選挙の投票、意見募集が簡単にできるようになり、より広い意見を取り入れられるようになった。
- ✓ 委員会やジュニア奉仕団等、頻繋に会わないものの連絡がスムーズ。

第2章 保護者

(1) 基本属性

①学校

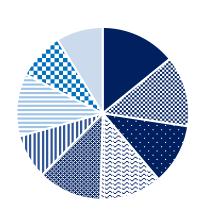
選択肢	回答数	割合
味岡小学校	535	58.7%
大城小学校	113	12.4%
味岡中学校	177	19.4%
光ヶ丘中学校	87	9.5%
合計	912	100.0%



- 味岡小学校
- * 大城小学校
- ■味岡中学校
- ■光ヶ丘中学校

②学年

選択肢	回答数	割合
小学1年生	129	14.1%
小学2年生	121	13.3%
小学3年生	104	11.4%
小学 4 年生	106	11.6%
小学 5 年生	109	12.0%
小学 6 年生	76	8.3%
中学1年生	107	11.7%
中学2年生	80	8.8%
中学3年生	80	8.8%
合計	912	100.0%

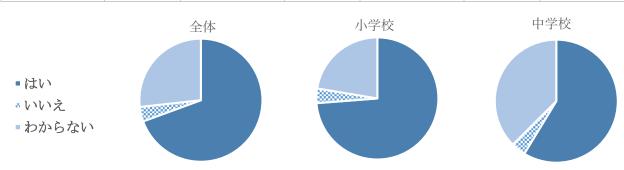


- ■小学1年生
- ◦小学2年生
- ■小学3年生
- ◦小学4年生
- ▼小学5年生
- "小学6年生
- 中学1年生
- ¬中学2年生
- ■中学3年生

(2)調査結果

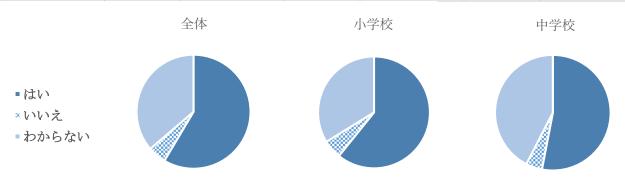
① 授業参観を見たり、お子さんからのお話を聞いたりする中で、学校や教員は、ICT機器(タブレットや電子黒板など)を活用してわかりやすい授業に努めていると思いますか?

選択肢	3	全体	小	学校	中	学校
選 扒 肞	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	633	69.4%	478	73.8%	155	58.7%
いいえ	35	3.8%	25	3.9%	10	3.8%
わからない	244	26.8%	145	22.4%	99	37.5%
合計	912	100.0%	648	100.0%	264	100.0%



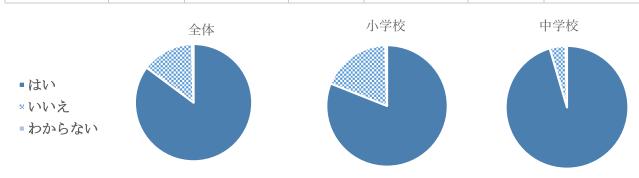
② 学校は自ら選択して活用できる力(情報活用能力)の育成に努めていると思いますか?

選択肢	3	全体	小	学校	中学校	
进扒瓜	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	534	58.6%	394	60.8%	140	53.0%
いいえ	47	5.2%	35	5.4%	12	4.5%
わからない	331	36.3%	219	33.8%	112	42.4%
合計	912	100.0%	648	100.0%	264	100.0%



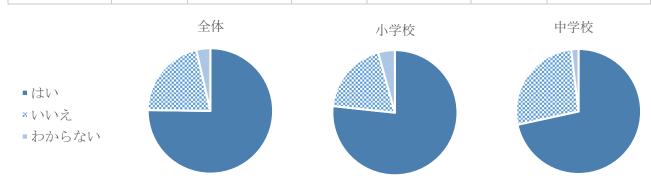
③ ご家庭に、こどもが使用することができる I C T 機器 (パソコンやタブレット、スマートフォン) はありますか?

選択肢 全体		全体	小	学校	中学校	
医	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	777	85.2%	525	81.0%	252	95.5%
いいえ	131	14.4%	120	18.5%	11	4.2%
わからない	4	0.4%	3	0.5%	1	0.4%
合計	912	100.0%	648	100.0%	264	100.0%



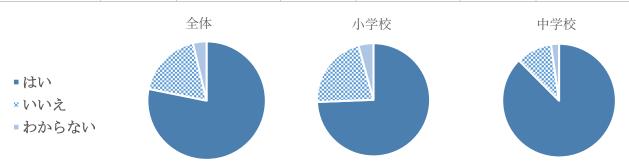
④ ご家庭で、パソコンやタブレット、スマートフォンなどの利用時間など、 ICT機器を使ううえで守るべきルールを決めていますか?

選択肢	1	全体	小	学校	中	学校
選	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	686	75.2%	497	76.7%	189	71.6%
いいえ	193	21.2%	123	19.0%	70	26.5%
わからない	33	3.6%	28	4.3%	5	1.9%
合計	912	100.0%	648	100.0%	264	100.0%



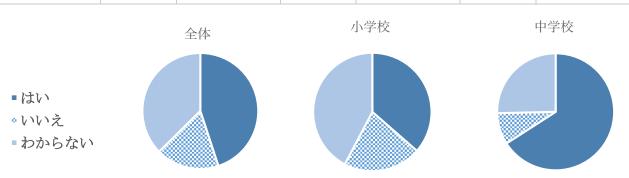
⑤ ご家庭で、情報が他人にどのような影響を与えるのかなど、情報がもつカや、インターネットやSNSをはじめ、情報を正しく安全に利用することの大切さについて、お子さんに話したことはありますか?

選択肢	3	全体	小	学校	中	学校
送扒瓜	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	713	78.2%	482	74.4%	231	87.5%
いいえ	165	18.1%	138	21.3%	27	10.2%
わからない	34	3.7%	28	4.3%	6	2.3%
合計	912	100.0%	648	100.0%	264	100.0%



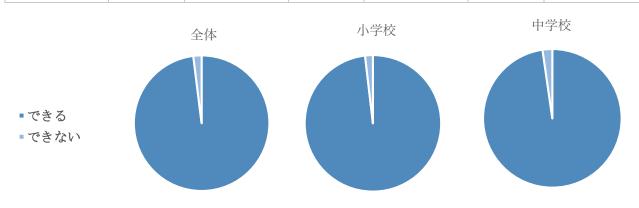
⑥ お子さんは、情報が他人にどのような影響を与えるのかなど、情報がもつ カや、インターネットやSNSをはじめ、情報を正しく安全に利用するこ との大切さについて理解していると思いますか?

全体		小	学校	中学校		
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	410	45.0%	236	36.4%	174	65.9%
いいえ	161	17.7%	138	21.3%	23	8.7%
わからない	341	37.4%	274	42.3%	67	25.4%
合計	912	100.0%	648	100.0%	264	100.0%



⑦ 自宅にネットワーク(家庭内 LAN、家庭内無線 LAN(Wi-Fi)があり、お子さんがデータ容量や通信速度制限を気にすることなくインターネットを利用することができますか?

選択肢	全体		小学校		中学校	
进 扒 拟	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
できる	894	98.0%	636	98.1%	258	97.7%
できない	18	2.0%	12	1.9%	6	2.3%
合計	912	100.0%	648	100.0%	264	100.0%



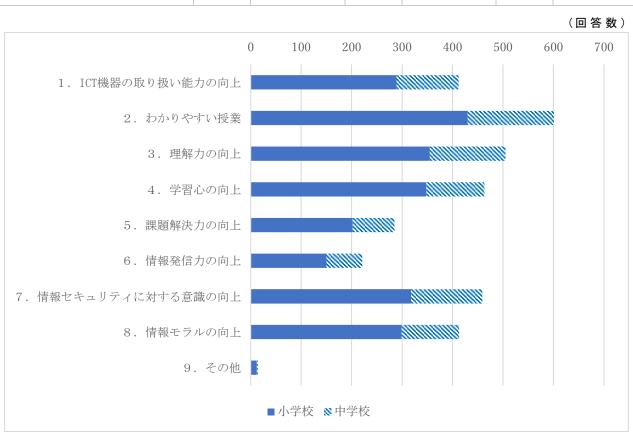
⑧ 「できない」と回答した方のうち、ご家庭のインターネット環境について、当てはまるものを選んでください。

選択肢	回答数	割合
家庭に Wi-Fi がない	6	33.3%
データ通信料	5	27.8%
デザリング	4	22.2%
その他	3	16.7%
合計	18	100.0%

⑨ ICT教育(コンピュータやタブレット、電子黒板などを活用した授業)で学校に期待する点は何ですか?(複数回答)

※割合は回答者数に対する割合

/22 Im fil	次剖日は回答名数に対						
選択肢		全体	力	卜学校	中学校		
	回答	割合	回答	割合	回答	割合	
	数		数		数		
1. ICT機器の取り扱い	110	45 20/	200	44.60/	1 0 0	4.6.60/	
能力の向上	412	45.2%	289	44.6%	123	46.6%	
2.わかりやすい授業	601	65.9%	430	66.4%	171	64.8%	
3.理解力の向上	505	55.4%	355	54.8%	150	56.8%	
4.学習心の向上	463	50.8%	348	53.7%	115	43.6%	
5.課題解決力の向上	285	31.3%	202	31.2%	83	31.4%	
6.情報発信力の向上	221	24.2%	150	23.1%	71	26.9%	
7.インターネットを安全に							
利用したり、犯罪から身	459	50.3%	318	49.1%	141	53.4%	
を守る情報セキュリティ	455	50.5%	310	49.170	141	33.4 /0	
に対する意識の向上							
8.コミュニケーションに関							
するルールやマナーな	413	45.3%	299	46.1%	114	43.2%	
ど、情報モラルの向上							
9 .その他	14	1.5%	12	1.9%	2	0.8%	
合計 (回答者数)	3,373	(912)	2,403	(648)	970	(264)	



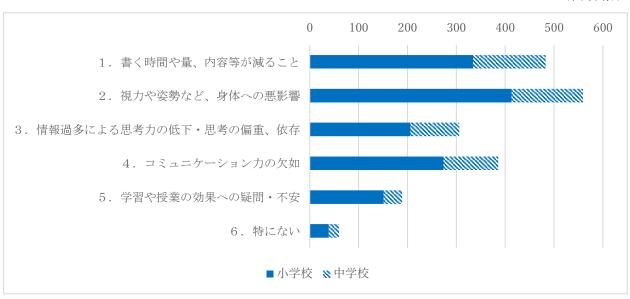
- ✓ 授業の高効率化。授業中の黒板に書く時間削減、全生徒の解答を同時 に解答など。
- ✓ 教科書が要らない、持ち帰りが不要になる利便性。
- ✔ 担任の先生方と相談や悩み事をやりとりできるツールとしての活用。
- ✔ 対話的学習とのバランス
- ✔ 理解度に合わせた学習機会の提供

⑩ ICT教育について不安な点は何ですか? (複数回答)

※割合は回答者数に対する割合

	1	全体	≧体 小		小学校 中:	
選択肢	回答 数	割合	回答 数	割合	回答 数	割合
1.書く時間や量、内容等が減ること	483	53.0%	334	51.5%	149	56.4%
2.視力や姿勢など、身体への悪影響	559	61.3%	413	63.7%	146	55.3%
3.情報過多による思考力の低下・思考の偏重、依存	306	33.6%	206	31.8%	100	37.9%
4.コミュニケーション 力の欠如	386	42.3%	274	42.3%	112	42.4%
5.学習や授業の効果への疑問・不安	189	20.7%	151	23.3%	38	14.4%
6 .特にない	60	6.6%	39	6.0%	21	8.0%
7.その他	26	2.9%	20	3.1%	6	2.3%
合計 (回答者数)	2,009	(912)	1,437	(648)	572	(264)

(回答数)

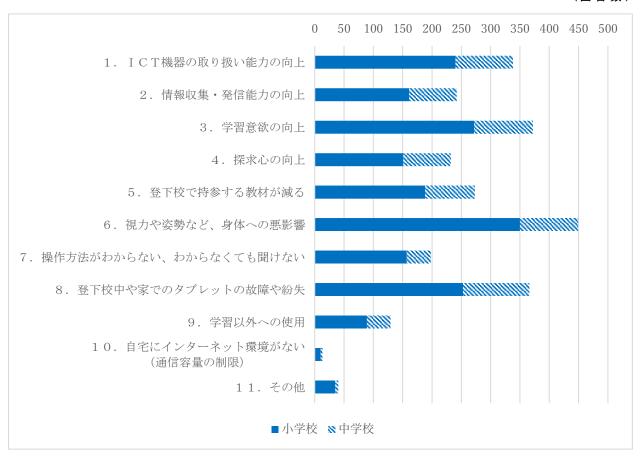


- ✔ 使いこなせない教員との授業内容の差が出てくるのでは。
- ✓ 使いこなせていない児童への対応で授業が遅れてしまう。
- ✓ 教員や保護者から見えづらい形でいやがらせやいじめが起きうること。
- ✓ 計算や語彙力等、基本的な事項への練習時間の不足。
- ✓ 身をもって知ったり理解したりする機会が減ってしまう。
- ✔ 学習目的以外に使用すること。

① お子さんがタブレットを家に持ち帰った場合に期待する点や不安な点は何ですか?(複数回答)

※割合は回答者数に対する割合

選択肢	全	体	小学校		中等	中学校	
E IT IIX	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. I C T 機器の取り扱い 能力の向上	338	37.1%	240	37.0%	98	37.1%	
2. 情報収集・発信能力の 向上	242	26.5%	161	24.8%	81	30.7%	
3. 学習意欲の向上	372	40.8%	272	42.0%	100	37.9%	
4. 探求心の向上	232	25.4%	151	23.3%	81	30.7%	
5. 登下校で持参する教 材が減る	273	29.9%	188	29.0%	85	32.2%	
6. 視力や姿勢など、身体 への悪影響	449	49.2%	350	54.0%	99	37.5%	
7. 操作方法がわからな い、わからないときに 聞けない	198	21.7%	157	24.2%	41	15.5%	
8.登下校中や家でのタブレットの故障や紛失	366	40.1%	253	39.0%	113	42.8%	
9. 学習以外への使用	129	14.1%	89	13.7%	40	15.2%	
10. 自宅にインターネット環境がない	13	1.4%	10	1.5%	3	1.1%	
11.その他	40	4.4%	35	5.4%	5	1.9%	
合計 (回答者数)	2,652	(912)	1,906	(648)	746	(264)	



<期待する点>

- ✓ 学級閉鎖などへの対応としてとても期待している
- ✓ 授業参観などが少なくて見られなかった図工作品などの写真をタブレットで見ることができ、授業の様子がわかること。

<不安な点>

- ✓ 教科書+タブレットとなっていて持参する教材が増えている。子供には 重く負担なので改善してほしい。
- ✓ 目を離すとブラウザゲームのようなものをやっている。
- ✓親の付き添いを要し、慣れればよいが負担である。

① 1人1台タブレットやICT教育について、ご質問・ご意見があれば教えてください。(自由記述)

項目	全体			
7. H	回答数	割合		
1. オンライン授業	63	38.4%		
2. 端末の持ち帰り	28	17.1%		
3. I C T 教育の推進	28	17.1%		
4. 情報モラル・セキュリティ	21	12.8%		
5. 家庭学習、宿題	9	5.5%		
6. 家庭への情報発信	7	4.3%		
7. 書く機会が減ることへの不安	6	3.7%		
8. その他	2	1.2%		
슴計	164	100.0%		

■いただいたご意見(抜粋)

く1. オンライン授業>

- ✓ タブレット越しでも先生や友達の顔を見られて、かなり気持ちが良い 方向に向いたと感じました。人と繋がっていると感じることがどれほ ど大切なことか、子供も感じることができたと思います。
- ✓ 今回休校となり毎日楽しく集中した授業でありがたかったです。ただ、前もって生徒達も自宅から接続して練習するべきだと思います。 せっかくタブレットがあるので家でも協力してみんなで災害時や今回のような時の為の練習が必要です。
- ✓ オンライン授業は出来て当たり前で授業が進むので、少し出遅れる と、気持ちに焦りや不安も見られました。低学年のうちは保護者のフ ォローが必要だと思うので、その通知がある方が良いと思いました。
- ✓ 我が家はデータ通信量が一定数を超えるとナローバンドになってしま うので、映像の解像度を 360p くらいで受けられると助かります。兄弟 がいるので、それぞれ高解像度でのオンライン授業だと大変です。

< 2 . 端末の持ち帰り>

- ✓ タブレットと教科書を一緒に持ち帰ることが多いので、今まで以上に ランドセルが重いので、早急に改善してほしい。
- ✓ 充電器の線にも学校の物と分かるよう、区別出来るようにして欲しい。

<3. ICT教育の推進>

- ✓ 子供達がタブレットを使いこなし授業を受ける姿に良い意味で驚きました。コロナ禍では必要なものだと感じました。
- ✓ キーボードの扱いについて、指使いの配置が雑であったため家庭で直 した。後から直す方が苦労するので、タイピングの基礎から教えた方 がいいと思います。
- ✓ インターネットで簡単に情報が調べられるので、上手く使いこなせば便利だが、誘惑、トラブルが多い世界で情報を精査していかなければならない。そういう情報の扱い方や精査の方法なども教育の一貫として、行っていただきたい。

く4. 情報モラル・セキュリティ>

- ✓ ICT化が進む中で情報過多によって本当に正しい事を学習しているのか心配になります。また、LINE いじめなどの SNS を通したトラブルに発展する事が予測できます。先生方にはぜひその危険性や道徳心を教えていただきたく思います。ICT教育の観点からはズレますが、子どもたちには「何事も失敗してもよい」というスタンスで、ぜひさまざまな失敗を体験させていただけたらありがたいです。
- ✓ ネットは便利なものだが間違えば怖いものであることを伝えてほしい。
- ✓ 同じクラスの子が授業中に先生の目を盗んでゲームやネットショップ 検索など好き放題やっている子を目にすると聞いています。そのよう な事はネット監視等や閲覧制限等上手に対策をしてほしいです。
- ✓ 学習以外で使用が目に余るものでした。家で使うものについては、使用制限をかけていますが、学校のタブレットは制限がかかっていないので、冬休み中、四六時中タブレットばかり触っていました。最低限、時間制限等をつけてから、渡していただきたいです。
- ✓ 先生方だけでなく、私たち保護者もICT機器について学んでいかなければならないと感じています。どんな取り組みをしているのか、学校で指導されているルール、マナーなどについて保護者が知る機会がもっとあると一緒にICT教育に取り組んでいけるのではないかなと思います。

< 5. 宿題、家庭学習>

- ✓ 宿題にタブレットで文章や絵を描く宿題が出ることは疑問に思う。低 学年なので、自分の手で書く習慣を身につけさせたい。
- ✓ 1人1台あるので、1人1人に合った課題(宿題等)も出せるとよい。

✓ 持ち帰り学習の提出課題でけん盤ハーモニカの演奏の動画の時は、「すらすら弾けるようになってから…」などと課題が書いてあり、何度も間違えてしまうと、動画撮影だけでもとても時間がかかる。「できるようになってから撮影」ではなくて、個人の「できるところまで」にしてもらえるとありがたい。保護者の負担になるのはよくないと思う。

< 6. 家庭への情報発信>

- ✔ 授業参観や学校行事、学校日常風景等を、配信などでもっと見たい。
- ✓ 不登校で授業が受けられないので、学習の遅れが出てきています。そういった子供にも救済措置が有れば良いなと思います。
- ✓ 親もこどもが学校で使用するアプリの内容ややり方など、理解しておきたいので、プリントなどを親向けに出してくれるとありがたい。

く7. 書く機会が減ることへの不安>

- ✓ 小学生低学年から一人一台タブレットは不要だと思う。もっと自分の 手で書いたり、書物で情報を探す力や考える力を身に付けてから、タ ブレットに移行した方が良いと思う。
- ✓ 現代では機会の少なくなった紙の辞書や辞典で調べ物をする等の非I CT学習こそ、学校教育の中で経験させてほしい(どちらかと言うと 家庭では非ICTよりICTの学習をさせる方が容易だと感じてい る)。

く8. その他>

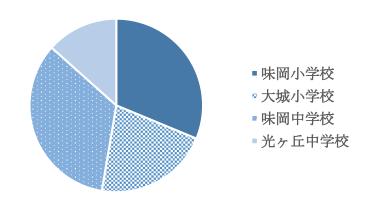
- ✓ パソコンなら本質的な I C T 教育の意味があると思うが、タブレット では何の意味もないと思う。
- ✓ 黒板、ノートがタブレットなっただけで I C T 教育?何を目指す?試 行錯誤の中、到達目標は何?

第3章 教員

(1)基本属性

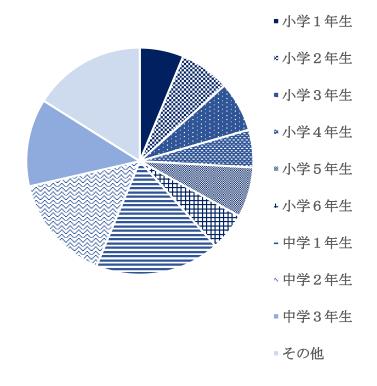
①学校

選択肢	回答数	割合
味岡小学校	35	31.3%
大城小学校	24	21.4%
味岡中学校	38	33.9%
光ヶ丘中学校	15	13.4%
合計	112	100.0%

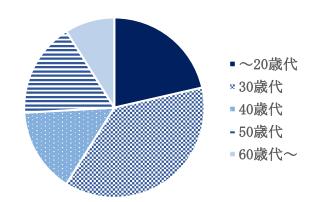


②担当学年

選択肢	回答数	割合
小学1年生	7	6.3%
小学2年生	8	7.1%
小学3年生	8	7.1%
小学4年生	6	5.4%
小学 5 年生	8	7.1%
小学 6 年生	6	5.4%
中学1年生	20	17.9%
中学2年生	17	15.2%
中学3年生	14	12.5%
その他	18	16.1%
合計	112	100.0%



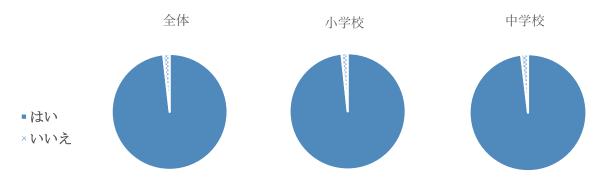
選択肢	回答数	割合
~20 歳代	24	21.4%
30 歳代	42	37.5%
40 歳代	17	15.2%
50 歳代	19	17.0%
60 歳代~	10	8.9%
合計	112	100.0%



(2)調査結果

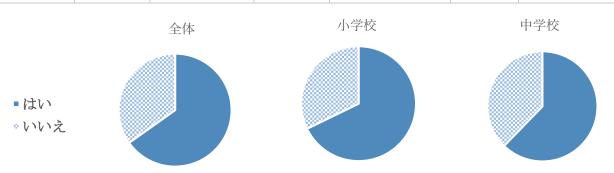
① 授業のなかでICT機器を活用したいと思いますか?

\55 +□ □+	1	全体	小学校		中学校	
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	110	98.2%	58	98.3%	52	98.1%
いいえ	2	1.8%	1	1.7%	1	1.9%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



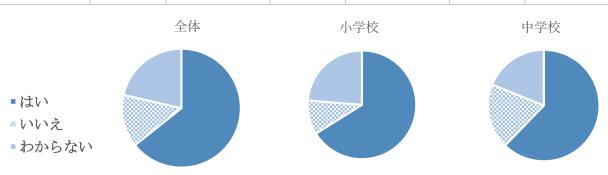
② ICT機器を活用するにあたって、積極的に研修(校内・校外)に参加していますか?

\22 ±□ 0+	3	全体	小学校		中学校	
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	73	65.2%	40	67.8%	33	62.3%
いいえ	39	34.8%	19	32.2%	20	37.7%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



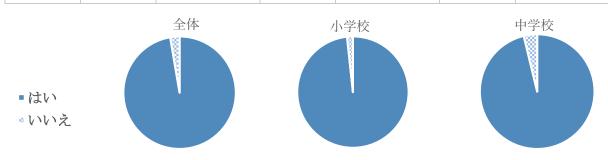
③ ICT機器を活用することにより、教材作成などの時間が短縮しましたか?

全体		小学校		中学校		
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	72	64.3%	39	66.1%	33	62.3%
いいえ	16	14.3%	6	10.2%	10	18.9%
わからない	24	21.4%	14	23.7%	10	18.9%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



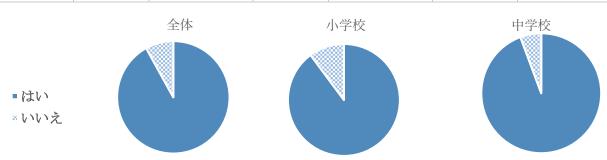
④ ICT機器を活用するにあたり、困ったことやわからないことなど、校内で相談できる体制(例えば、校内にICTについて相談できる教員がいる、情報共有できる仕組みがあるなど)がありますか?

\22 +U O+	2	全体	小学校		小学校 中学校	
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	109	97.3%	58	98.3%	51	96.2%
いいえ	3	2.7%	1	1.7%	2	3.8%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



⑤ ICT機器を活用する授業の進め方について他の教員とコミュニケーションをとったり、教材や資料などについて情報交換していますか?

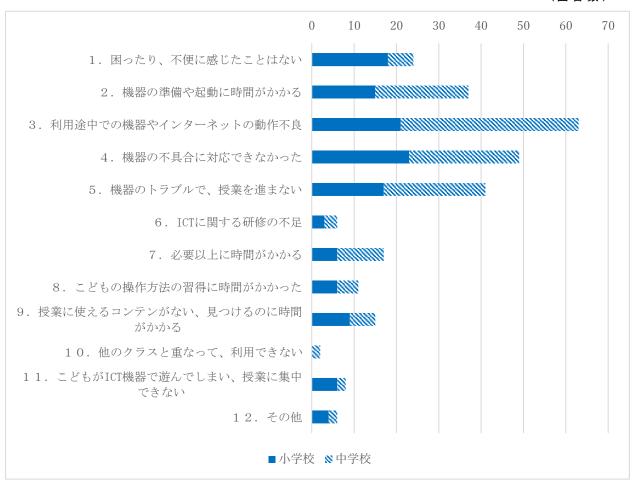
`22 +n o+	全体		小	学校	中学校	
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	103	92.0%	53	89.8%	50	94.3%
いいえ	9	8.0%	6	10.2%	3	5.7%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



⑥ ICT機器を利用したときに、困ったり不便だと感じたことはどのような ことですか。(複数回答)

※割合は回答者数に対する割合

		全体		小学校	中学校		
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 困ったり、不便に感じ たことはない	24	21.4%	18	30.5%	6	11.3%	
2. 機器の準備や起動に時 間がかかる	37	33.0%	15	25.4%	22	41.5%	
3. 利用している途中で機器やインターネットが動かなくなった	63	56.3%	21	35.6%	42	79.2%	
4. 機器の不具合に対応できなかった	49	43.8%	23	39.0%	26	49.1%	
5. 機器のトラブルに手を 止められ、授業を進め られなかった	41	36.6%	17	28.8%	24	45.3%	
6. ICTに関する研修が 不足している	6	5.4%	3	5.1%	3	5.7%	
7. 必要以上に時間がかかる	17	15.2%	6	10.2%	11	20.8%	
8. こどもの操作方法の習 得に時間がかかった	11	9.8%	6	10.2%	5	9.4%	
9. 授業に使えるコンテン ツがない、見つけるの に時間がかかった	15	13.4%	9	15.3%	6	11.3%	
10. 他のクラスと重なって、利用できなかった	2	1.8%	0	0.0%	2	3.8%	
1 1 . こどもが I C T 機器 で遊んでしまい、授業 に集中できなかった	8	7.1%	6	10.2%	2	3.8%	
12. その他	6	5.4%	4	6.8%	2	3.8%	
合計 (回答者数)	279	(112)	128	(59)	151	(53)	

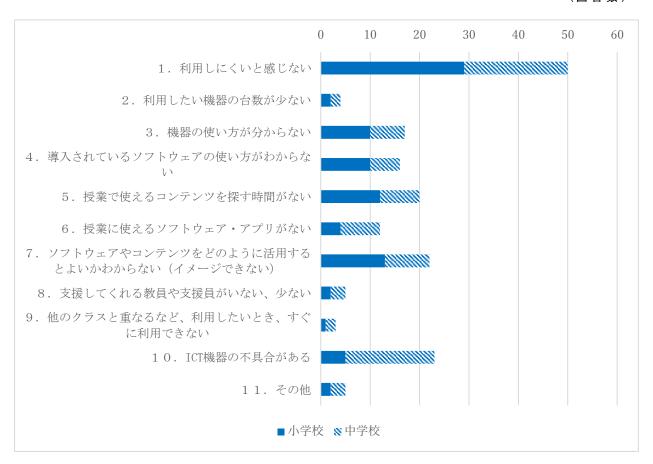


- ✔ 運動場でネットワークが使えない。
- ✓ 子どもが今タブレットでなにをしているかの確認が、スクリーンに映してできるようになるといいと思います。
- ✓ ほかの先生に I C T 機器の使い方を伝達したりすることに時間がかか りすぎることがある。

⑦ ICT機器を利用しにくいと感じる理由には、どのようなことがありますか。(複数回答)

※割合は回答者数に対する割合

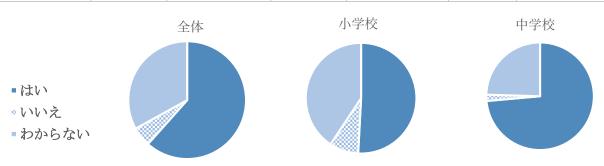
		全体	1.	小学 校	中学校		
選択肢	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
1. 利用しにくいと 感じない	50	44.6%	29	49.2%	21	39.6%	
2. 利用したい機器の台数が少ない	4	3.6%	2	3.4%	2	3.8%	
3. 機器の使い方が 分からない	17	15.2%	10	16.9%	7	13.2%	
4. 導入されている ソフトウェアの使 い方がわからない	16	14.3%	10	16.9%	6	11.3%	
5. 授業で使えるコ ンテンツを探す時 間がない	20	17.9%	12	20.3%	8	15.1%	
6. 授業に使えるソ フトウェア・アプ リがない	12	10.7%	4	6.8%	8	15.1%	
7. ソフトウェアや コンテンツをどの ように活用すると よいかわからない (イメージできな い)	22	19.6%	13	22.0%	9	17.0%	
8. 支援してくれる 教員や支援員がい ない、少ない	5	4.5%	2	3.4%	3	5.7%	
9. 他のクラスと重 なるなど、利用し たいとき、すぐに 利用できない	3	2.7%	1	1.7%	2	3.8%	
1 0. ICT 機器の不 具合がある	23	20.5%	5	8.5%	18	34.0%	
11. その他	5	4.5%	2	3.4%	3	5.7%	
合計 (回答者数)	177	(112)	90	(59)	87	(53)	



- ✓ 従来での指導の方が良いときもある。
- ✓ ICT機器の習得に時間がかかるが、その時間が確保できない。
- ✓ 支援員が週に1度では、実際に支援が欲しかったり相談したかったり するときに困ることがある。
- ✓ 経験のある教員にとっては、活用できる可能性を探るより、これまでの経験で指導した方が「対費用効果」を考えた場合、有効な方法であると思う。

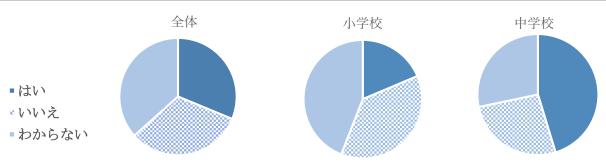
⑧ 児童生徒は、自分の目的に合わせて情報や情報手段を自ら選択して活用できる力(いわゆる情報活用能力)を学校でのICT教育を通して身に付けていっていると思いますか?

選択肢	全体		小	学校	中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	69	61.6%	30	50.8%	39	73.6%
いいえ	6	5.4%	5	8.5%	1	1.9%
わからない	37	33.0%	24	40.7%	13	24.5%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



⑨ 児童生徒は、情報が他人にどのような影響を与えるのかなど、情報がもつカや、インターネットやSNSをはじめ、情報を正しく安全に利用することの大切さについて理解していると思いますか?

選択肢	全体		小	小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	
はい	35	31.3%	11	18.6%	24	45.3%	
いいえ	36	32.1%	22	37.3%	14	26.4%	
わからない	41	36.6%	26	44.1%	15	28.3%	
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%	



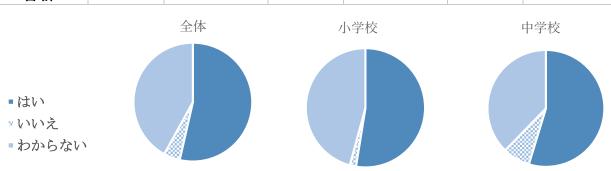
1 ICTを活用することにより、児童生徒は意欲的に学んだり、授業に対する興味・関心度が高まったと思いますか?

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	89	79.5%	51	86.4%	38	71.7%
いいえ	5	4.5%	0	0.0%	5	9.4%
わからない	18	16.1%	8	13.6%	10	18.9%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



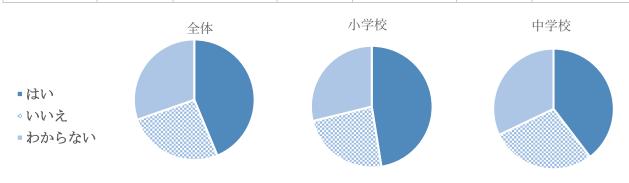
① ICTを活用することにより、児童生徒の学びが深まっていると思いますか?

選択肢	全体		小	学校	中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	60	53.6%	31	52.5%	29	54.7%
いいえ	5	4.5%	1	1.7%	4	7.5%
わからない	47	42.0%	27	45.8%	20	37.7%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



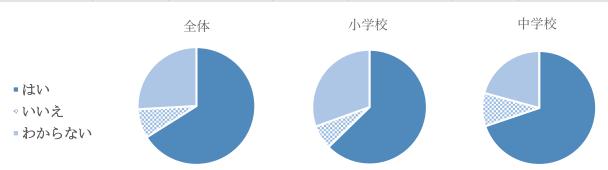
① ICTを活用することにより、これまで発表しなかった児童生徒の発言機会が増えたと感じますか?

選択肢	全体		小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	49	43.8%	28	47.5%	21	39.6%
いいえ	29	25.9%	14	23.7%	15	28.3%
わからない	34	30.4%	17	28.8%	17	32.1%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



(13) 児童生徒が話し合ったり協働したりすることに I C T を有効に活用できていますか?

選択肢	2	全体	小学校		中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	74	66.1%	37	62.7%	37	69.8%
いいえ	9	8.0%	4	6.8%	5	9.4%
わからない	29	25.9%	18	30.5%	11	20.8%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%



(1) ICTの活用は、こどもたちが理解度を高めることにつながっていると思いますか?

選択肢	2	全体	小	学校	中学校	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
はい	84	75.0%	46	78.0%	38	71.7%
いいえ	3	2.7%	1	1.7%	2	3.8%
わからない	25	22.3%	12	20.3%	13	24.5%
合計	112	100.0%	59	100.0%	53	100.0%

